

厚生労働省より令和5年労働災害発生状況が 発表されています

事故の型別・在留資格別の死傷者数（令和5年）死傷者数（人）

事故の型	在留資格	身分に 在留資格 に基づく	技能 実習	専門的・技術的分野の在留資格				特定 活動	資格 外活動	その他・ 不明	合計
				特定 技能	国際 業務	人文 知識	技術 ・ 野的 の 在留 資格 的分 野				
はさまれ、巻き込まれ		373	550	182	114	38	36	61	5	1,359	
転倒		469	131	45	52	35	21	32	2	787	
動作の反動、無理な動作		406	107	57	50	23	20	19	0	682	
切れ、こすれ		168	255	92	59	20	17	49	1	661	
墜落・転落		196	158	48	39	46	11	21	2	521	
飛来、落下		152	159	57	41	15	17	13	4	458	
激突され		129	101	30	19	32	11	21	0	343	
激突		164	72	23	18	9	10	9	1	306	
高温・低温物との接触		58	71	30	14	7	7	24	0	211	
崩壊、倒壊		40	42	14	5	3	3	5	1	113	
その他		103	46	19	16	7	8	30	2	231	
合計		2,258	1,692	597	427	235	161	284	18	5,672	

データ出所：労働者死傷病報告（令和5年）※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

業種別・在留資格別の死亡者数（令和5年）死亡者数（人）

今年度外国籍の方で労災での死傷者は5,672人となりそのうち32名はお亡くなりになっています。死亡者32名のうち技能実習生は6名、特定技能は3名です。仕事に慣れてくると気持ちが緩み、安全確認等を怠り労災に繋がってしまうかもしれません。実施者の皆様におかれましても、常に安全対策の確認徹底のご協力をお願いいたします。

業種	在留資格	身分に 在留資格 に基づく	技能 実習	専門的・技術的分野の在留資格				特定 活動	資格 外活動	その他・ 不明	合計
				特定 技能	国際 業務	人文 知識	技術 ・ 野的 の 在留 資格 的分 野				
製造業		2	1	0	1	0	0	0	0	4	
建設業		4	4	1	0	2	1	1	2	15	
陸上貨物運送事業		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
農業・畜産・水産業		0	0	2	0	0	0	0	0	2	
商業		2	1	0	1	0	0	0	0	4	
保険衛生業		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
接客・娯楽		1	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他		1	0	0	0	0	0	2	1	4	
合計		12	6	3	2	2	1	3	3	32	

データ出所：死亡災害報告（令和5年）※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

■監理団体からのお知らせ■

今月は定期監査月となり、実習実施者の皆様にはお忙しい中ご対応頂き、有難うございます。

8月21日までに地方最低賃金審議会が開かれ、引き上げ額の答申がありました。茨城県1005円 栃木県1004円 千葉県1076円 埼玉県1078円 東京都1163円 神奈川県1162円 福島県955円で答申され今後、労働局長の承認後10月1日以降に適用開始予定となります。最低賃金法違反にはご注意ください。